

1. 本時のねらい ALT との交流やビンゴゲームを通して、様々な建物の言い方に慣れ親しみながら(慣)、日本と外国では建物の言い方や道案内する際等のジェスチャーが違うことに気付く(気)

2. 本時の展開

時間	学習内容	指導者の活動 (HRT&ALT) 児童の活動	*指導上の留意点 教材・教具 & 評価
15分	1. Greeting & Introduction English leader, please! Stroll 2. ALT' time ・建物の名前や道案内する際のジェスチャーについて 3. Warm Up ・おはじきゲーム&指差しゲーム 4. Presentation Watch and listen carefully! 1回目のスキットを視聴して、14枚のカードのうち9枚選んで並べ、ALTが言うカードを選んで裏返しながらビンゴになるまで繰り返す活動であることが分かる。 2回目のスキットを視聴して、大切にしたいこと「建物の言い方を知る(気)」「聞いて繰り返す(慣)」をつかむ。		50 & 35 English Songs CD 電子黒板 「英語ノート2」のDVD 「英語ノート2 (P.30～P.31)」 建物の言い方や道案内のジェスチャーの違いに気付いている(気)。 巻末の絵カード(建物) * 1回目と2回目のスキットの前にスキットを視聴する視点を与える。
	HRT: What's that? Bookstore. Here! ALT: It's a bookstore. 自分のカードを裏返す。		
	Today's aim & point <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 建物カードでビンゴに挑戦しよう! 大切にしたいこと「建物の言い方を知る(気)」「聞いて繰り返す(慣)」 </div>		
20分	5. Activity 課題に向かって、まず、自分でやってみようとする。 ALTが言う建物をよく聞いているがなかなか繰り返すことができないことを感じながらも挑戦しようとする。		建物の名前を聞いて、繰り返して言っている(慣)。
<中間交流会> ・ビンゴゲームを楽しむためには、大切にしたいことを意識して活動する必要があることを仲間の姿から再確認し、後半の活動への意欲と目標をもつ。			
10分	6. Comments Do you have any comments? 本時の課題に向かって活動していた自分や仲間の姿を振り返る。(指導者の評価) ・「デパート」は、英語では、「Department store.」とすることが分かった。(日本語と英語では言い方に違いがあることに気付いたね。) ・ALTが言う建物の名前を、よく聞いて繰り返し言うことで、どのカードなのかが分かって楽しかった。(建物の言い方に慣れてきたね。)		* 児童が語ったことを基に、大切にしたいことを意識して活動しようとしていた児童の姿を具体的に価値付ける。

3. 評価規準

建物の言い方や道案内のジェスチャーの違いに気付いている(気)。
 建物の名前を聞いて、繰り返しながら言っている(慣)。

1. 本時のねらい 道案内ゲームを通して、日本と外国では建物の言い方や道案内する際等のジェスチャーが違うことに気付き(気)、建物の言い方、方向の言い方や指示を出す表現に慣れ親しむ(慣)。

2. 本時の展開

時間	学習内容	指導者の活動 (HRT& ALT) 児童の活動	* 指導上の留意点 教材・教具 & 評価
15分	1. Greeting & Review English leader, please! Stroll 2. ALT' time ・建物の名前や道案内する際のジェスチャーについて 3. Warm Up サイモン・セズゲーム 4. Presentation Watch and listen carefully! 1 回目のスキットを視聴して、4 つの空スペースに建物カードを置き裏返し、HRT が知りたい場所を案内するゲーム活動であることが分かる。 2 回目のスキットを視聴して、大切にしたいこと「方向の言い方や指示を出す(慣)」「建物の言い方を知る(気)」をつかむ。		50 & 35 English Songs CD 電子黒板 「英語ノート」の DVD 「英語ノート2 (P.32～P.33)」 建物の言い方や道案内のジェスチャーの違いに気付いている(気)。 巻末絵カード(建物) * 1 回目と2 回目のスキットの前にスキットを視聴する視点を与える。
	HRT: I'm here. Where is the police box? ALT: Police box? O. K. Go straight. Go straight. Go straight. Turn right and stop. You can see it on your right. HRT: Here? ALT: Yes! Open it, please. HRT: O.K. Thank you. ALT: You're welcome.		
20分	Today's aim & point 相手と協力して目的地までたどりつこう！ 大切にしたいこと「方向の言い方や指示を出す(慣)」「建物の言い方を知る(気)」		
	5. Activity 課題に向かって、まず、自分でやってみようとする。 相手が言う方向や指示をよく聞いているが、なかなか目的地までたどりつくことができないと感じながらも挑戦しようとする。		建物を言ったり、方向や指示を出したりしている。(慣)
10分	< 中間交流会 > ・目的地にたどりつくためには、大切にしたいことを意識して活動する必要があることを仲間の姿から再確認し、後半の活動への意欲と目標をもつ。		
	6. Comments Do you have any comments? 本時の課題に向かって活動していた自分や仲間の姿を振り返る。(指導者の評価) ・～さんが、方向を言ったり指示を出したりして教えてくれたので、目的地にたどりつけた。(方向や指示を出す言い方に慣れてきたね。)		* 児童が語ったことを基に、大切にしたいことを意識して活動しようとしていた児童の姿を具体的に価値付ける。

3. 評価規準

建物を言ったり、方向や指示を出したりしている(慣)。
 建物の言い方や道案内のジェスチャーの違いに気付いている(気)。

1. 本時のねらい 修学旅行マップづくりを通して、互いに方向や指示等を確認合おうとしながら (コ)、様々な建物や方向の言い方と指示を出す表現に慣れ親しむ (慣)。

2. 本時の展開

時間	学習内容	指導者の活動 (HRT&ALT) 児童の活動	* 指導上の留意点 教材・教具 & 評価
15分	<p>1. Greeting & Review English leader, please! Stroll</p> <p>2. Presentation Watch and listen carefully! 1 回目のスキットを視聴して、「京都・奈良の地図」をつくる活動であることが分かる。 2 回目のスキットを視聴して、大切にしたいこと「建物や方向を言う、指示を出す (慣)」「互いに確認し合う (コ)」をつかむ。</p>		<p>50 & 35 English Songs CD 電子黒板 「英語ノート1」のDVD 修学旅行先で訪れる場所、建物の写真 (京都・奈良) と修学旅行先 (京都・奈良) の地図 巻末絵カード (建物) * 1 回目と 2 回目のスキットの前にスキットを視聴する視点を与える。</p>
	<p>場所と建物が書き込んだ地図をもった地元の人 (HRT)、白地図をもった旅行者 (ALT)</p> <p>HRT: Yes. (No, I'm busy.) ALT: Excuse me. Do you have a minute? ALT: I'm here. Where is Nijo-jo?</p> <p>HRT: Nijo-jo? O.K. Come on! Go straight. ALT: Go strait? O. K? Turn right and stop. ALT: Here? (指でたどりながら)</p> <p>You can see it on your right.</p> <p>HRT: Yes! That is Nijo-jo. ALT: Thank you. (二条城の写真を貼る。) Have a nice day! ALT: You, too! 交代し奈良の地図を作成する。</p>		
	<p>Today's aim & point</p> <p>京都・奈良の地図を完成させよう! 大切にしたいこと 「建物や方向を言う、指示を出す (慣)」「互いに確認し合う (コ)」</p>		
20分	<p>3. Activity 課題に向かって、まず、自分でやってみようとする。 相手が言う方向や指示をよく聞いているが、なかなか目的地までたどりつくことができないことを感じながらも挑戦しようとする。</p>		<p>建物や方向を言ったり指示を出したりしている (慣)。 “O.K?”や“I see.”と反応しながら互いの言ったことを理解できたかどうかを確認合おうとしている (コ)。</p>
	<p>< 中間交流会 > ・ 地図を完成させるためには、大切にしたいことを意識して活動する必要があることを仲間の姿から再確認し、後半の活動への意欲と目標をもつ。</p>		
10分	<p>4. Comments Do you have any comments? 本時の課題に向かって活動していた自分や仲間の姿を振り返る。(指導者の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ~さんは、わたしが出した方向や指示をよく聞いて進んでくれたので、地図ができた。(方向や指示を出す表現に慣れてきたね。) ・ 相手が理解したかどうか確認しながら進むことができたから地図ができた。(互いに確認し合うことは大切だね。) 		<p>* 児童が語ったことを基に、大切にしたいことを意識して活動しようとしていた児童の姿を具体的に価値付ける。</p>

3. 評価規準

建物や方向を言ったり指示を出したりしている (慣)。
“O.K?”や“I see.”と反応しながら互いの言ったことを理解できたかどうかを確認合おうとしている (コ)。

1. 本時のねらい 忘れ物探しゲームを通して、様々な建物の言い方と方向と指示を表す表現に慣れ親しみながら(慣)、仲間に積極的に尋ねたり答えたりして忘れ物を探そうとする(コ)

2. 本時の展開

時間	学習内容	指導者の活動 (HRT&ALT) 児童の活動	*指導上の留意点 教材・教具 & 評価
15分	1. Greeting & Review English Leader, please! Stroll 2. Presentation Watch carefully! 1回目のスキットを視聴して、各場所の忘れ物預かりの人、探す人に分かれ、忘れ物がどこにあるかを聞き合いながら全員の忘れ物を探し当てる活動であることが分かる。2回目のスキットを視聴して、大切にしたいこと「互いに確認し合う(コ)」「建物や方向を言う、指示を出す(慣)」に気付く。		50 & 35 English Songs CD 電子黒板 「英語ノート2」のDVD 「英語ノート2」 前時につくった地図 グループのメンバーの忘れ物 鉛筆、めがね、帽子、手帳、財布、タオル等のカード * 1回目と2回目のスキットの前にスキットを視聴する視点を与える。
	ALT は忘れ物がどこにあるか書き込まれた地図をもっている。 HRT: Excuse me. Do you have a towel? ALT: A towel? Let me see. Oh, I'm sorry, I don't have. Well.(地図上で示しながら) O. K. You are here. Go straight. Turn left. Go straight and stop. HRT: At Kyoto station? ALT: Yes! You can find it. HRT: Thank you. ALT: Have a nice day!		
	Today's aim & point グループの仲間の忘れ物を全て探し当てよう! 大切にしたいこと「互いに確認し合う(コ)」「建物や方向を言う、指示を出す(慣)」		
20分	3. Activity 課題に向かって、まず、自分でやってみようとする。相手が言う方向や指示をよく聞いているが、なかなか忘れ物を探し当てることができないと感じながらも挑戦しようとする。		建物や方向を言ったり指示を出したりしている(慣)。 “O.K?”や“I see.”と反応しながら互いの言ったことを理解できたかどうかを確かめ合おうとしている(コ)。
	<中間交流会> ・グループの仲間の忘れ物を全て探し当てるためには、大切にしたいことを意識して活動する必要があることを仲間の姿から再確認し、後半の活動への意欲と目標をもつ。		
10分	4. Comments Do you have any comments? 本時の課題に向かって活動していた自分や仲間の姿を振り返る。(指導者の評価) ・グループの仲間の忘れ物を全部探すことができた。(互いに確認し合うことでどんどん見付けることができたね。) ・初めは言えなかった建物の名前や指示の出し方が、今日はすらすら出てきてうれしかった。(建物や方向を言ったり指示をだしたりする言い方にだんだん慣れてきたね。)		* 児童が語ったことを基に、大切にしたいことを意識して活動しようとしていた児童の姿を具体的に価値付ける。

3. 評価規準

“O.K?”や“I see.”と反応しながら互いの言ったことを理解できたかどうかを確かめ合おうとしている(コ)。
 建物や方向を言ったり指示を出したりしている(慣)。